

2023年度

総合型選抜 (グローバル人材育成入試) 学生募集要項

新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により、本学生募集要項の記載内容に変更が生じる場合があります。
また、緊急事態宣言が発出された場合等には、学生募集を中止する場合があります。
変更がある場合には、本学ウェブサイトで公表しますので、随時確認してください。

入試日程等

| 出願期間 | | 2022年11月1日(火)～11月4日(金) |
|------------|--------------------------------|------------------------|
| 第1次選抜結果発表日 | | 2022年11月17日(木) |
| 第2次選抜日 | 都市環境学部 | 2022年11月22日(火) |
| | 人文社会学部 経済経営学部 システムデザイン学部 | 2022年11月26日(土) |
| | 合格発表日 | |
| 合格発表日 | 経済経営学部 都市環境学部 | 2022年12月15日(木) |
| | 人文社会学部 システムデザイン学部 | 2023年2月14日(火) |

出願する際は、この募集要項の他にインターネット出願のガイダンスページを熟読すること。
出願期間及び出願方法には十分注意すること。



TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY

東京都立大学

旧首都大学東京

2022年8月

目 次

| | |
|---------------|---|
| 趣旨 | 1 |
| 募集学部・学科及び募集人員 | 1 |

学部別要項

| | |
|--------------------|----|
| I 人文社会学部 | |
| 1 出願資格 | 2 |
| 2 選抜方法 | 2 |
| 3 配点 | 3 |
| II 経済経営学部 | |
| 1 出願資格 | 4 |
| 2 選抜方法 | 4 |
| 3 配点 | 5 |
| 4 大学入学共通テストの受験について | 5 |
| III 都市環境学部 | |
| 1 出願資格 | 6 |
| 2 選抜方法 | 6 |
| 3 配点 | 7 |
| 4 大学入学共通テストの受験について | 7 |
| IV システムデザイン学部 | |
| 1 出願資格 | 9 |
| 2 選抜方法 | 9 |
| 3 配点 | 10 |

共通編

| | |
|--------------|----|
| 1 出願手続 | 11 |
| 2 入学検査料の支払 | 12 |
| 3 第1次選抜結果の発表 | 12 |
| 4 合格者の発表 | 13 |
| 5 合格後の手続 | 13 |
| 6 個人情報の取扱い | 14 |
| 7 問合せ先 | 14 |

アドミッション・ポリシーについては、本学ウェブサイトをご覧ください。
東京都立大学ウェブサイト>>トップページ>>入試案内>>学部入試>>アドミッション・ポリシー
https://www.tmu.ac.jp/entrance/faculty/admission_policy.html

趣旨

社会のあらゆる側面でグローバル化が急速に進行するなか、主体性をもって国際的に活躍できる「グローバル人材」の育成が求められています。

本学では、国際社会で活躍する意欲のある者を募集するグローバル人材育成入試を実施し、国際社会の第一線でリーダーシップを発揮して活躍できるグローバルリーダーの育成に取り組みます。

本入試で入学する学生は、主専攻科目の履修と並行して、海外留学が必修のカリキュラム「国際副専攻」の科目を履修し、主専攻の専門知識に加えて、確かなコミュニケーション力や多様な文化に適応可能な実行力を身につけます。

募集学部・学科及び募集人員

| 学部・学科名 | | 募集人員 ※1 |
|------------|-----------|---------|
| 人文社会学部 | 人間社会学科 | 2名 |
| | 人文学科 | 2名 |
| | 小計 | 4名 |
| 経済経営学部 | 経済経営学科 ※2 | 5名 |
| 都市環境学部 | 地理環境学科 | 1～2名 |
| | 都市基盤環境学科 | 2名 |
| | 建築学科 | 2名 |
| | 環境応用化学科 | 1名 |
| | 観光科学科 | 2名 |
| | 都市政策科学科 | 若干名 |
| | 小計 | 8名 |
| システムデザイン学部 | 情報科学科 | 若干名 |
| 合計 | | 17名 |

※1 選抜の結果、合格者数が募集人員と異なることがあります。

※2 経済経営学部 経済経営学科には経済学コースと経営学コースがありますが、学生募集は学科で行い、各自の所属コースは1年次の終わりまでに決定されます。

学部別要項

I 人文社会学部

出願手続、注意事項等は、11 ページ以降の共通編をご覧ください。

1 出願資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）※を 2023 年 3 月卒業見込みの者もしくは 2022 年 4 月以降に卒業した者。又は高等専門学校の 3 年次を 2023 年 3 月修了見込みの者もしくは 2022 年 4 月以降に修了した者

※ 日本の高等学校等に限ります。インターナショナルスクールや外国の学校等は対象となりません。

- (2) 英語の能力に優れた者で、次のいずれかのスコアを有するもの（CEFR B2 以上）【注】

| | | |
|-----------------------|----------------------------|----------------------|
| ・ケンブリッジ英語検定 | | 160 以上（※1） |
| ・実用英語技能検定 | 準1級 2300 以上、1級 2304 以上（※2） | |
| ・GTEC (Advanced, CBT) | | 1190 以上（※3） |
| ・IELTS | 5.5 以上（※4） | ・TEAP 309 以上 |
| ・TEAP CBT | 600 以上 | ・TOEFL iBT 72 以上（※5） |
| ・TOEIC L&R/TOEIC S&W | | 1560 以上（※6） |

【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。

- (※1) 対象となる試験は、B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば可否は問わない。
(※2) 実用英語技能検定は、指定されたスコアを超えていれば可否は問わない。
(※3) GTEC (Advanced) は、オフィシャルスコアに限る。
(※4) IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。
(※5) Test Date スコアのみを有効とする（My Best スコアは活用しない。）。
(※6) TOEIC L&R/TOEIC S&W は、TOEIC S&W のスコアを 2.5 倍にして合算する。

スコアは文部科学省（平成 30 年 3 月）「各資格・検定試験と CEFR との対照表」に基づき記載。

- (3) 合格した場合、本学への入学を確約できる者

2 選抜方法

第1次選抜と第2次選抜により実施します。

(1) 第1次選抜

調査書及び志望理由書により第1次選抜を行います。合格者数は、募集人員の原則約3倍とします。

(2) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、小論文（日本語による解答）、面接（口頭試問を含む。）及び大学入学共通テストにより第2次選抜を行います。集合時間や会場等の詳細は、「受験者心得」等で指示します。

- ① 本学において小論文（日本語による解答）を課し、面接（口頭試問を含む。）を行います。

日程 2022 年 11 月 26 日（土） ※予備日：2022 年 12 月 3 日（土）又は 4 日（日）

10:00～11:30 （小論文）

14:00～ （面接）

会場 東京都立大学 南大沢キャンパス

集合時間（小論文試験） 試験開始 20 分前までに試験室に入室してください。

実施内容

小論文：課題に対する考察力、論理性、表現力などを評価します。

面接（口頭試問を含む。）：

- ・面接は、個人面接で行います。
- ・受験者本人のこれまでの活動内容、国際社会及び専攻を希望する分野に関する知識、関心及び考え方について問います。意欲、コミュニケーション能力、柔軟性、適性を評価します。

※ 予備日は、不測の事態により選抜日に試験を実施できない場合のために設定しています。

② 大学入学共通テストを受験してください。

受験教科・科目は一般選抜人文社会学部 前期日程と同一です。

出願後、大学入試センター発行の「大学入学共通テスト成績請求票（国公立総合型選抜用）」を「2023年度東京都立大学 大学入学共通テスト成績請求票貼付用紙」に貼付し、2023年1月10日（火）までに本学アドミッション・センター（入試課）へ送付してください。

大学入学共通テストを受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）及び「大学入学共通テスト成績請求票」の送付がなかった場合は、失格となります。

人文社会学部 人間社会学科・人文学科 前期日程 大学入学共通テストにおいて受験すべき教科・科目

| | | |
|--|---|--------------------------|
| 国語 | 『国語』 | |
| 地理歴史 公民 | 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理 政治・経済』 | から1科目選択 又は2科目選択※1 |
| 数学① | 『数学Ⅰ・数学A』 | から1科目選択 |
| 数学② | 『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』 | 又は2科目選択※1 |
| 理科 | ①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 ②「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 | ①から2科目選択 又は②から1科目選択※2 |
| 外国語 | 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 | から1科目選択 |
| <p>※1 地理歴史・公民と数学から計3科目選択 地理歴史・公民の第1解答科目を採用し、地理歴史・公民の第2解答科目と数学から得点の高い順に2科目を採用する。 ただし、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理 政治・経済』から2科目選択しても1科目しか採用しない。</p> <p>※2 指定した科目数を超え、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。</p> <p>(注) 『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限る。</p> <p>・外国語『英語』については、リスニングを含む。</p> | | |

3 配点

調査書、志望理由書、小論文及び面接の評価、並びに大学入学共通テストの成績を以下のとおり点数化し、その満点を200点とします。必要に応じて外部英語検定試験の成績を参考にします。

| | |
|--------------|------|
| 調査書 | 10点 |
| 志望理由書 | 20点 |
| 小論文 | 30点 |
| 面接（口頭試問を含む。） | 40点 |
| 大学入学共通テストの成績 | 100点 |

大学入学共通テストは、以下の配点とし、その計を100点満点に換算します。

| 国語 | 地歴 | 公民 | 数学 | 理科 | 外国語 | 合計 |
|-----|--------------|----|--------------|-----------------|-----|-----|
| 100 | ★100 ★100 | | ★100 ★100 | ①50, 50 ②100 | 300 | 800 |

★印については「大学入学共通テストにおいて受験すべき教科・科目」の※1、①②については※2にそれぞれ対応している。

II 経済経営学部

出願手続、注意事項等は、11 ページ以降の共通編をご覧ください。

1 出願資格

次の要件をすべて満たす者

(1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）※を2023年3月卒業見込みの者又は2022年4月以降に卒業した者

※ 日本の高等学校等に限ります。インターナショナルスクールや外国の学校等は対象となりません。

(2) 英語の能力に優れた者で、次のいずれかのスコアを有するもの（CEFR B2以上）【注】

| | | |
|----------------------|------------------------|---------------------|
| ・ケンブリッジ英語検定 | | 160以上（※1） |
| ・実用英語技能検定 | 準1級2300以上、1級2304以上（※2） | |
| ・GTEC（Advanced, CBT） | | 1190以上（※3） |
| ・IELTS | 5.5以上（※4） | ・TEAP 309以上 |
| ・TEAP CBT | 600以上 | ・TOEFL iBT 72以上（※5） |
| ・TOEIC L&R/TOEIC S&W | | 1560以上（※6） |

【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。

各種試験の自宅受験版のスコアは認めない（TOEFL iBT Home Edition を除く。）。

- (※1) 対象となる試験は、B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。
- (※2) 実用英語技能検定は、指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。
- (※3) GTEC（Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。
- (※4) IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。
- (※5) Test Date スコアのみを有効とする（My Best スコアは活用しない。）。
- (※6) TOEIC L&R/TOEIC S&W は、TOEIC S&W のスコアを2.5倍にして合算する。

スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。

(3) 経済学あるいは経営学に対する強い興味と旺盛な向学心を有する者

(4) 合格した場合、本学への入学を確約できる者

2 選抜方法

第1次選抜と第2次選抜により実施します。

(1) 第1次選抜

調査書及び志望理由書により第1次選抜を行います。合格者数は、募集人員の原則約3倍とします。

(2) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、小論文（英語による解答）及び面接（口頭試問を含む。）により第2次選抜を行います。集合時間や会場等の詳細は、「受験者心得」等で指示します。

日程 2022年11月26日（土） ※予備日：2022年11月27日（日）

10:00～11:00 （小論文）

13:30～ （面接）

会場 東京都立大学 南大沢キャンパス

集合時間（小論文試験） 試験開始20分前までに試験室に入室してください。

実施内容

小論文：

- ・社会・時事問題等に関する受験者の知識や意見について英語による解答を求めます。
- ・課題に対する考察力、論理性、英語による表現力などを評価します。

面接（口頭試問を含む。）：

- ・面接は一人20分程度、個人面接を行います。
- ・日本語及び英語を用いて、受験動機、大学で希望する学修内容、大学卒業後の進路等を問う面接、及び社会・時事問題に関する口頭試問を行います。
- ・受験者本人のこれまでの活動内容、国際社会及び経営・経済に関する関心及び考え方について問い、評価します。異文化環境での学修に耐えうる協調性、実行力、積極性についても評価します。

※ 予備日は、不測の事態により選抜日に試験を実施できない場合のために設定しています。

3 配点

調査書、志望理由書、小論文及び面接の評価を以下のとおり点数化し、その満点を100点とします。必要に応じて外部英語検定試験の成績を参考にします。

| | |
|--------------|-----|
| 調査書 | 20点 |
| 志望理由書 | 20点 |
| 小論文 | 30点 |
| 面接（口頭試問を含む。） | 30点 |

4 大学入学共通テストの受験について

入学後の学業の参考としますので、大学入学共通テストを必ず受験してください。受験教科・科目は一般選抜経済経営学部前期日程（一般区分又は数理区分）と同一です。

試験の結果は合否の判定には影響しませんが、受験をしなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消します。

経済経営学部 前期日程（一般区分）大学入学共通テストにおいて受験すべき教科・科目

| | | |
|---|--|-------------------------|
| 国語 | 『国語』 | |
| 地理歴史 公民 | 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 『倫理、政治・経済』 | から2科目選択 |
| 数学① | 『数学Ⅰ・数学A』 | |
| 数学② | 『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』 | から1科目選択 |
| 理科 | ①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 ②「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 | ①から2科目選択 又は②から1科目選択* |
| 外国語 | 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 | から1科目選択 |
| ※ 指定した科目数を超え、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。 (注) ・『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限る。 ・外国語『英語』については、リスニングを含む。 | | |

経済経営学部 前期日程（数理区分）大学入学共通テストにおいて受験すべき教科・科目

| | | |
|--|-----------------------------------|-----------|
| 国語 | 『国語』 | |
| 地理歴史 公民 | 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 『倫理、政治・経済』 | から1科目選択*1 |
| 数学① | 『数学Ⅰ・数学A』 | |
| 数学② | 『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』 | から1科目選択 |
| 理科 | 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 | から1科目選択*2 |
| 外国語 | 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 | から1科目選択 |
| ※1 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。 ※2 理科は第1解答科目を採用する。 (注) ・『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限る。 ・外国語『英語』については、リスニングを含む。 | | |

Ⅲ 都市環境学部

出願手続、注意事項等は、11 ページ以降の共通編をご覧ください。

1 出願資格

次の要件をすべて満たす者

<各学科共通>

(1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）※を 2023 年 3 月卒業見込みの者又は 2022 年 4 月以降に卒業した者

※ 日本の高等学校等に限ります。インターナショナルスクールや外国の学校等は対象となりません。

(2) 英語の能力に優れた者で、次のいずれかのスコアを有するもの（CEFR B2 以上）【注】

| | | | |
|-----------------------|-----------------------------|------------|-----------|
| ・ケンブリッジ英語検定 | 160 以上（※1） | | |
| ・実用英語技能検定 | 準1級 2300 以上、1 級 2304 以上（※2） | | |
| ・GTEC (Advanced, CBT) | 1190 以上（※3） | | |
| ・IELTS | 5.5 以上（※4） | ・TEAP | 309 以上 |
| ・TEAP CBT | 600 以上 | ・TOEFL iBT | 72 以上（※5） |
| ・TOEIC L&R/TOEIC S&W | 1560 以上（※6） | | |

【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。

建築学科については、各種試験の自宅受験版のスコアは認めない。

(※1) 対象となる試験は、B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。

(※2) 実用英語技能検定は、指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。

(※3) GTEC (Advanced) は、オフィシャルスコアに限る。

(※4) IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。

(※5) Test Date スコアのみを有効とする（My Best スコアは活用しない。）。

(※6) TOEIC L&R/TOEIC S&W は、TOEIC S&W のスコアを 2.5 倍にして合算する。

スコアは文部科学省（平成 30 年 3 月）「各資格・検定試験と CEFR との対照表」に基づき記載。

<学科別要件>

●地理環境学科

合格した場合、本学への入学を確約できる者

●都市基盤環境学科、建築学科、環境応用化学科

合格した場合、本学への入学を確約できる者、さらに次のいずれかに該当する成績優秀な者

① 高等学校等入学時から出願時までの「全体の学習成績の状況」が 4.0 以上の者

② 高等学校等入学時から出願時までの外国語の学習成績の状況、数学の学習成績の状況及び理科の学習成績の状況がいずれも 4.3 以上の者

●観光科学科、都市政策科学科

(1) 高等学校等入学時から出願時までの「全体の学習成績の状況」が 4.0 以上の者

(2) 旺盛な向学心と積極性を有し、合格した場合は本学への入学を確約できる者

2 選抜方法

第1次選抜と第2次選抜により実施します。

(1) 第1次選抜

調査書及び志望理由書により第1次選抜を行います。合格者数は、募集人員の原則約3倍とします。

(2) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、出願学科ごとに、小論文を課し、面接（口頭試問を含む。）を行います。集合時間や会場等の詳細は、「受験者心得」等で指示します。

日程 2022 年 11 月 22 日（火） ※予備日：2022 年 11 月 29 日（火）又は 11 月 30 日（水）

会場 東京都立大学 南大沢キャンパス

実施内容

●地理環境学科、都市基盤環境学科

小論文：課題に対する考察力、論理性、表現力などを評価します。

面接（口頭試問を含む。）：

・面接は一人 20 分程度、個人面接を行います。

- ・受験者本人のこれまでの活動内容、国際社会及び専攻を希望する分野に関する知識、関心及び考え方について試問し、総合的に評価します。

●建築学科、環境応用化学科、観光科学科、都市政策科学科

小論文：課題に対する考察力、論理性、表現力などを評価します。

面接（口頭試問を含む。）：

- ・面接は一人 20 分程度、個人面接を行います。
- ・受験者本人のこれまでの活動内容、国際社会及び専攻を希望する分野に関する知識、関心及び考え方について問います。意欲、コミュニケーション能力、柔軟性、適性を評価します。

※ 予備日は、不測の事態により選抜日に試験を実施できない場合のために設定しています。

3 配点

調査書、志望理由書、小論文及び面接の評価を以下のとおり点数化し、その満点を 100 点とします。必要に応じて外部英語検定試験の成績を参考にします。

| | |
|--------------|------|
| 調査書 | 20 点 |
| 志望理由書 | 10 点 |
| 小論文 | 30 点 |
| 面接（口頭試問を含む。） | 40 点 |

4 大学入学共通テストの受験について

環境応用化学科及び都市政策科学科の出願者は、入学後の学業の参考としますので、大学入学共通テストを必ず受験してください。受験教科・科目はそれぞれ一般選抜都市環境学部環境応用化学科 前期日程及び一般選抜都市環境学部都市政策科学科 前期日程（文系区分又は理系区分）と同一です。

試験の結果は合否の判定には影響しませんが、受験をしなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消します。

環境応用化学科 前期日程 大学入学共通テストにおいて受験すべき教科・科目

| | |
|----------------------------|------------------------------------|
| 国語 | 『国語』 |
| 数 学 ① | 『数学Ⅰ・数学A』 |
| 数 学 ② | 『数学Ⅱ・数学B』 |
| 理 科 | 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から 2 科目選択 |
| 外 国 語 | 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』から 1 科目選択 |
| (注) 外国語『英語』については、リスニングを含む。 | |

都市政策科学科 前期日程（文系区分）大学入学共通テストにおいて受験すべき教科・科目

| | | |
|---|--|-------------------------|
| 国語 | 『国語』 | |
| 地理歴史 公民 | 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 『倫理, 政治・経済』 | から2科目選択 |
| 数学① | 『数学I・数学A』 | |
| 数学② | 『数学II・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』 | から1科目選択 |
| 理科 | ①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 ②「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 | ①から2科目選択 又は②から1科目選択* |
| 外国語 | 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 | から1科目選択 |
| <p>※ 指定した科目数を超え、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。 (注)・『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限る。 ・外国語『英語』については、リスニングを含む。</p> | | |

都市政策科学科 前期日程（理系区分）大学入学共通テストにおいて受験すべき教科・科目

| | | |
|---|--|----------|
| 国語 | 『国語』 | |
| 地理歴史 公民 | 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』 | から1科目選択* |
| 数学① | 『数学I・数学A』 | |
| 数学② | 『数学II・数学B』 | |
| 理科 | 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 | から2科目選択 |
| 外国語 | 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 | から1科目選択 |
| <p>※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。 (注) 外国語『英語』については、リスニングを含む。</p> | | |

IV システムデザイン学部

出願手続、注意事項等は、11 ページ以降の共通編をご覧ください。

1 出願資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）※を2023年3月卒業見込みの者又は2022年4月以降に卒業した者

※ 日本の高等学校等に限ります。インターナショナルスクールや外国の学校等は対象となりません。

- (2) 英語の能力に優れた者で、次のいずれかのスコアを有するもの（CEFR B2以上）【注】

| | | | |
|----------------------|------------------------|------------|----------|
| ・ケンブリッジ英語検定 | 160以上（※1） | | |
| ・実用英語技能検定 | 準1級2300以上、1級2304以上（※2） | | |
| ・GTEC（Advanced, CBT） | 1190以上（※3） | | |
| ・IELTS | 5.5以上（※4） | ・TEAP | 309以上 |
| ・TEAP CBT | 600以上 | ・TOEFL iBT | 72以上（※5） |
| ・TOEIC L&R/TOEIC S&W | 1560以上（※6） | | |

【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。

（※1）対象となる試験は、B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。

（※2）実用英語技能検定は、指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。

（※3）GTEC（Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。

（※4）IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。

（※5）Test Date スコアのみを有効とする（My Best スコアは活用しない。）。

（※6）TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。

スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。

- (3) 合格した場合、本学への入学を確約できる者

2 選抜方法

第1次選抜と第2次選抜により実施します。

(1) 第1次選抜

調査書及び志望理由書により第1次選抜を行います。合格者数は、約5名を限度とします。

(2) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、面接及び大学入学共通テストにより第2次選抜を行います。集合時間や会場等の詳細は、「受験者心得」等で指示します。

- ① 本学において面接を行います。

日程 2022年11月26日（土） ※予備日：2022年11月27日（日）

会場 東京都立大学 日野キャンパス

実施内容

面接（個人面接）：受験者本人のこれまでの活動内容、国際社会及び専攻を希望する分野に関する興味、関心等

※ 予備日は、不測の事態により選抜日に試験を実施できない場合のために設定しています。

- ② 大学入学共通テストを受験してください。

受験教科・科目は下記の通りです。

- ・数学（『数学Ⅰ・数学A』及び『数学Ⅱ・数学B』）
- ・理科（「物理」、「化学」、「生物」から1科目選択 ※理科は第1解答科目を採用する。）

出願後、大学入試センター発行の「大学入学共通テスト成績請求票（国公立総合型選抜用）」を「2023年度東京都立大学 大学入学共通テスト成績請求票貼付用紙」に貼付し、2023年1月10日（火）までに本学アドミッション・センター（入試課）へ送付してください。

大学入学共通テストを受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）及び「大学入学共通テスト成績請求票」の送付がなかった場合は、失格となります。

3 配点

調査書、志望理由書及び面接の評価、並びに大学入学共通テストの成績を以下のとおり点数化し、その満点を 200 点とします。必要に応じて外部英語検定試験の成績を参考にします。

| | |
|--------------|-------|
| 調査書 | 10 点 |
| 志望理由書 | 20 点 |
| 面接 | 20 点 |
| 大学入学共通テストの成績 | 150 点 |

大学入学共通テストは、以下の配点とします。

| 数学 | 理科 | 合計 |
|----|----|-----|
| 50 | 50 | 150 |
| 50 | | |

なお、大学入学共通テストの得点率（素点の合計点）が 65%未満の者は合格対象者とならない。

共通編

1 出願手続

出願は、インターネット出願により行ってください。インターネット接続環境が整わず出願が困難な方は、本学アドミッション・センター（入試課）まで相談してください。

<インターネット出願について>

次の①～③の順序ですべての手続を出願期間終了までに行ってください。

- ① インターネットにより、マイページの登録・顔写真の登録・出願登録をする。
- ② 入学検査料を支払う。
- ③ インターネットから志願票等を印刷し、調査書等の必要書類と一緒に郵送する。
(必要書類は、入学検査料の支払完了後でないと印刷できません。)

インターネット出願は、登録及び入学検査料の支払を行っただけでは出願手続完了にはなりません。出願期間終了までに必要書類等が到着するように、書留速達で郵送する必要があります。

インターネット出願の方法については、ガイダンスページ (<https://www.guide.52school.com/guidance/net-tmu/>) を確認してください。

トップページ>>入試案内>>学部入試>>インターネット出願>>ガイダンスページ

(1) 出願期間 2022年11月1日(火)～11月4日(金)20時(必着)

インターネットによるマイページの登録や入学検査料の支払等は、10月18日(火)9時から可能です。

出願期間が短いため、11月1日以前に郵送していただいても構いません。なお、交通事情等による郵便遅配は一切考慮しませんので、必ず出願期間に間に合うように郵送してください。

<出願書類送付先>

- 人文社会学部、経済経営学部、都市環境学部
〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地
東京都立大学アドミッション・センター（入試課）
- システムデザイン学部
〒191-0065 東京都日野市旭が丘六丁目6番地
東京都立大学日野キャンパス管理部学務課教務係

(2) 出願書類

本学ウェブサイト又はマイページから出力する書類は、白色A4縦の用紙に印刷してください。

| 書類 | 摘要 |
|-------------------|---|
| 1 志願票 | 必要事項を入力後、必要書類印刷画面から印刷してください。 |
| 2 調査書 | 在学又は出身の学校長が作成し、厳封してください。 |
| 3 志望理由書 | 本学ウェブサイトから用紙を印刷し、志望理由、入学後の抱負などを出願者本人が、自筆で濃くはっきりと記入してください。 |
| 4 外部英語検定試験の成績証明書等 | 出願資格を確認の上、外部英語検定試験に関する出願資格を満たすことを証明する成績証明書等の原本又は高校・公的機関により原本からの正しい複製であることが証明された書類※を提出してください。原本は原則、返却しません。 ※ 所属校で原本からの正しい複製であることが証明された書類を発行する場合は、コピーの余白スペースに原本と相違ないことを証明する旨を記入し、出身学校の印（又は学校長の印）を押印してください。 |

人文社会学部及びシステムデザイン学部への出願者は、2023年1月10日(火)までに、別途「2023年度東京都立大学大学入学共通テスト成績請求票貼付用紙」の送付が必要となります。

(3) 出願における注意事項

- ① 出願期間後に到着した出願書類は、どのような理由があっても受け付けません。必ず出願期間に間に合うように郵送してください（本学への持参不可）。
- ② 出願書類は、市販の角形2号封筒に、必要書類印刷画面から「封筒貼付用宛名ラベル」をカラー印刷したものを貼付して、書留速達で郵送してください。モノクロ印刷でも受付可能ですが、その場合には、「速達」と「書留」の文字と線を赤ペン等でなぞってください。
- ③ 宅配便、バイク便等での提出は受け付けません。
- ④ 出願書類に不備がある場合は、出願期間内に補正がなければ不受理となります。
- ⑤ 国公立大学の総合型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を問わず）による出願者は、本学の一般選抜（前期日程・後期日程）を併願することができます。
- ⑥ 国公立大学の学校推薦型選抜・総合型選抜で入学手続きができるのは1つの大学・学部に限られます。
- ⑦ 同一出願期間にて実施する本学への他の学校推薦型選抜及び総合型選抜との同一人の併願は認められません。
- ⑧ 出願書類を受理した後、2022年11月11日（金）までにマイページ上に受理番号が表示されます。受理番号は、第1次選抜結果発表の際の番号になります。受理番号が表示されない場合は、11月14日（月）に本学アドミッション・センター（入試課）まで電話で連絡してください。
- ⑨ 出願書類を受理した後は、志願する学部・学科の変更はできません。
- ⑩ 出願書類を受理した後は、出願書類は返還しません。
- ⑪ 出願手続等に不正があった場合は、入学後であっても、入学許可を取り消します。
- ⑫ 障がい等により受験上及び修学上の配慮を希望する者は、本学アドミッション・センター（入試課）に必ず相談してください。また、相談後、9月5日（月）17時までに事前協議に必要となる書類（以下、「申出書」という。）を本学アドミッション・センター（入試課）に提出してください。上記期限までに相談及び申出書の提出が無かった場合、希望に沿えないこともありますので、十分注意してください。内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。
- ⑬ 経済経営学部、都市環境学部環境応用化学科及び都市政策科学科への出願者は、入学後の学業の参考のため、大学入学共通テストを必ず受験してください。試験の結果は可否の判定には影響しませんが、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消します。

2 入学考査料の支払

- (1) クレジットカード、コンビニエンスストア、銀行ATM（ペイジー）又はインターネットバンキングでの支払となります（受付時間は支払を行う施設の営業時間等により異なります。）。詳細はガイダンスページを参照してください。
- (2) 支払期限は2022年11月4日（金）20時です。ただし、支払が完了しても、2022年11月4日（金）20時までに
出願書類が本学に到着していなければ、出願は認められません。
- (3) 出願の際に必要な料金は以下のとおりです。

| | |
|-------|---------|
| 入学考査料 | 17,000円 |
| 手数料 | 700円 |
- (4) 出願を受理した後は、いかなる場合も入学考査料は返還しませんので、出願について十分に検討した上で支払を行ってください。
- (5) 自然災害被災者に対する免除制度については、本学ウェブサイト
(<https://www.tmu.ac.jp/entrance/faculty/outline/15374.html>) を確認してください。
トップページ>>入試案内>>学部入試>>学部入試概要>>自然災害被災者に対する入学考査料の免除について（2023年度学部入試）
- (6) 入学考査料を支払ったが出願しなかった場合、又は入学考査料を誤って二重に支払った場合は、入学考査料の返還申請ができます。詳細は、本学ウェブサイト
(https://www.tmu.ac.jp/campuslife_career/expenses.html) を確認してください。
トップページ>>入試案内>>学部入試>>入学考査料・入学料・授業料

3 第1次選抜結果の発表

発表日時 2022年11月17日（木）14時

発表方法 本学ウェブサイト上 (<https://www.tmu.ac.jp/>) に第1次選抜合格者一覧を掲載します（受理番号により合格者を発表します。）。

合格者には、マイページ上に第2次選抜の「受験票」を表示し、これを合格通知に代えます。また、本学ウェブサイト上に第2次選抜の「受験者心得」を掲載しますので、第1次選抜合格者は必ず確認してください。

不合格者及び出願無資格者には、マイページ上に入学考査料の一部（13,000円）の返還に関する案内を表示し、こ

れを不合格通知・出願無資格通知に代えます。

なお、「受験票」等がマイページ上に表示されるまでに、発表日時から最大1時間程度の時間がかかることがあります。「受験票」等が11月17日（木）に確認できなかった場合は、本学アドミッション・センター（入試課）まで電話で連絡してください。

4 合格者の発表

(1) 発表日時・方法

発表日時

- 経済経営学部・都市環境学部 2022年12月15日（木）14時
- 人文社会学部・システムデザイン学部 2023年2月14日（火）14時

発表方法 発表日時から7日間に限り、本学ウェブサイト上 (<https://www.tmu.ac.jp/>) に掲載します。

(2) 入学書類の送付

合格者には、志願票に記載された住所へ合格通知書及び「入学手続案内」等を郵送します。

●経済経営学部・都市環境学部

2022年12月20日（火）までに合格通知書等が到着しない場合には、12月21日（水）に、本学アドミッション・センター（入試課）まで電話で連絡してください。

●人文社会学部・システムデザイン学部

2023年2月16日（木）までに合格通知書等が到着しない場合には、2月17日（金）午前中に本学アドミッション・センター（入試課）まで電話で連絡してください。

合格発表から入学手続までの期間が短いため、事前に、第2次選抜受験者全員に対して「入学手続の概要」を郵送します（1月上旬予定）。

(3) 合格者の発表における注意事項

- ① 本学への電話・郵便等による合否に関する問合せには一切応じません。
- ② 上記の発表方法以外の取扱いはありません。試験当日、学外で呼び込む者がいても、本学とは関係ありませんので注意してください。
- ③ 本選抜に不合格となった者で、大学入学共通テストを受験したものは、本学の一般選抜を受験することができます。この場合は、「2023年度一般選抜学生募集要項」を確認の上、改めて出願してください。

5 合格後の手続

(1) 入学手続

合格者は、合格通知書とともに送付する「入学手続案内」に従い、入学手続を行ってください。提出書類等の詳細は、「入学手続案内」に記載します。

入学手続期間

- 経済経営学部・都市環境学部 2023年1月25日（水）～1月26日（木）（必着）
- 人文社会学部・システムデザイン学部 2023年2月19日（日）～2月20日（月）（必着）

(2) 入学金及び授業料

本学ウェブサイト (https://www.tmu.ac.jp/campuslife_career/expenses.html) を確認してください。
トップページ>>入試案内>>学部入試>>入学考査料・入学金・授業料

入学金及び授業料については、減額又は免除の制度があります。2023年度の実施の有無については、12月中旬頃に東京都立大学管理部学生課ウェブサイト (<https://gs.tmu.ac.jp/exemption/>) に掲載します。
問合せ先は「7 問合せ先」を参照してください。

(3) 入学前教育等

入学予定者を対象に、入学前教育等を実施します。詳細は別途案内します。

(4) 合格後の手続及び入学後における注意事項

- ① 本選抜の合格者は、入学辞退を認められた場合を除き、本学及び他の国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学を除く。以下同じ。）の一般選抜を受験しても合格者とはなりません。

- ② 入学辞退は、特別な事情により入学手続きをしない者で、入学手続き日までに学校長を通じて、「入学辞退願」が提出され、その理由が正当であると判断された場合に限り認めます。
- ③ 本学が指定する期日までに入学手続きが完了しない者は、合格者としての権利を失います。なお、この場合には、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはなりません。
- ④ 入学手続きが完了した後は、入学金は返還しません。
- ⑤ 入学手続きが完了した後、マイページ上に入学手続き完了通知が表示されます。
- ⑥ 入学手続きが完了した者が、高等学校等を卒業できない場合は、入学することができません。
- ⑦ 経済経営学部、都市環境学部環境応用化学科及び都市政策科学科の合格者が大学入学共通テストを受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、入学することができません。
- ⑧ 本選抜により入学した学生の所属変更（学部・学科の変更）は制限されることがあります。
- ⑨ 本選抜により入学した学生は、主専攻と並行して「国際副専攻コース」を履修します。入学後、指定された期間内に手続きをしてください（詳細は入学前後に実施するガイダンスで指示します。）。

6 個人情報の取扱い

本学では、個人情報について法令に基づき取り扱いますので、あらかじめご了承ください。詳細について、出願前に必ずガイダンスページ (<https://www.guide.52school.com/guidance/net-tmu/>) を確認してください。

トップページ>>入試案内>>学部入試>>インターネット出願>>ガイダンスページ

7 問合せ先

受付時間 9:00~17:00 (月~金) (ただし、祝日及び12:30~13:30を除く。)

| 問合せ内容 | | 担当部署 | 連絡先※ |
|---------------------------|----------------------------|-----------------------|--|
| 出願手続き及び 選抜に関する こと | 人文社会学部 経済経営学部 都市環境学部 | アドミッション・センター (入試課) | 042-677-1111 (代) 内線2238 admission-tokubetsu●jmj.tmu.ac.jp |
| | システム デザイン学部 | 日野キャンパス管理部 学務課教務係 | 042-585-8623 (直通) |
| 入学手続きに関すること | | 教務課 | 042-677-1111 (代) 内線 2224 kyomu●jmj.tmu.ac.jp |
| 入学金及び授業料の減免・ 学生寮に関すること | | 学生課厚生係 | 042-677-2373 (直通) genmen-bunnou●jmj.tmu.ac.jp (減免) gakuseiryō-tantou●jmj.tmu.ac.jp (寮) |
| 入学考査料の返還に関すること | | 会計管理課資金管理係 | 042-677-1111 (代) 内線1046 |

※メールを送信する場合は、●を@に変換してください。